

## 障害者福祉の基本的な考え方は



無所属  
神田栄作

### 福祉

**問** 障害福祉計画策定における基本的な考え方は。

**答** 障害のある方が日常生活または社会生活を営むために必要な支援を受けられることで社会参加の機会が確保され、地域社会において他の人々と共生することができるとを目的として、障害福祉サービス、相談支援及び地域生活支援の提供体制について策定するもので、3月中に障害福祉計画として公表する予定。今後とも障害のある方が生き生きと生きがいを持って暮らせるよう障害者施策の推進に取り組む。

### 給食

**問** 学校給食に有機農法による作物を使用しはどうか。

**答** 安全安心などの評価がある一方で、市内における生産量や流通量など課題が多く、大量の食材を必要とする学校給食で使用することは困難である。



## 暴力団排除条例施行後3年半

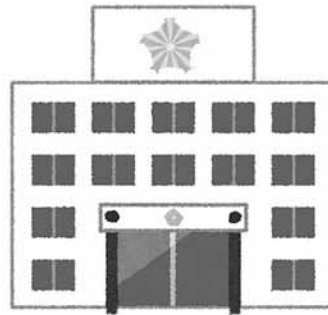


市民と歩む会  
河本英敏

### くらし

**問** 暴力団排除条例施行後3年半、その趣旨に沿い、どのような成果があったか。

**答** 津山警察署、県暴力追放運動センターに聞くと、暴力団が関係する事件は、ともに減少している。しかし、暴力団は法令の適用を逃れるため、暴力団を示す名刺を使用しないなど隠ぺいし、企業活動を装い多様な資金活動を行っており、市民社会に大きな脅威となっている。今後も、警察や関係機関と連携し、取り組む。



### 倫理

**問** 平成26年6月18日国政タイムズ社から津山市議会の中に広域暴力団の企業舎弟がいる情報を得たとするFAXを読まれたか。

**答** 確かに承知しているが、内容が事実かどうか把握しかねるため、感想はない。

## 育児不安の解消の具体策は



津山誠心会議  
中島完一

### 子育て

**問** 少子化の要因の一つとして離婚率の上昇があげられ、産後女性の心理ケアの問題（産後うつ）が起こっているが、津山市として、どういう認識を持っていくのか。育児不安を解消するための具体的な支援策は。

**答** 津山市でも少子高齢化、核家族化などが進んでおり、産後うつへの対策も含め、安心して子どもを産み育てる環境整備を進めることが急務と認識している。家事・育児負担が大きい家庭や、育児不安が強い方には、妊産婦ケア事業を新たに開始する予定。この事業は、産前・産後の育児支援を強化するもので、家事支援のためのヘルパー派遣や、強い育児不安や産後うつ状態の改善のための看護師派遣、母子のショートステイなどを実施するもの。

